

「共鳴」することで、互いの思いが響き、最高の「春」へ

附中祭「春」まで、あとわずかとなりました。各団の意気込みを紹介します。

<白団> 団長 小野 陵翔  
副団長 久保 希実、岡 志実



白団は、挑戦する仲間が光り輝けるよう、心から声援を送る団を目指します。一人一人の熱い思いと力強い声が響き合い、団全体で共鳴する姿を御覧ください！

<赤団> 団長 堀内 隆宏  
副団長 溝川 莉乃、田口 創大



赤団は、一人一人が持っている炎の種を「共鳴」させることで力強く美しい物語を披露します。一糸乱れぬ集団美で作り上げる赤団らしい巨大な炎のような圧倒的な熱量に御注目ください！

<青団> 団長 濱本 健心  
副団長 馬場 心菜、長尾 到馬



突き抜ける青空の下、僕達青団の魂は一つに共鳴する。一人ひとりの個性が響き合い、その音色は勝利のうねりへと変化する。僕達の闘志が波となってこの会場を飲み込む瞬間を御覧ください！

<黄団> 団長 藤本 天  
副団長 松尾 侑莉、浅田慎太郎



黄団は、日々楽しさを大切に、全員の笑顔と熱い想いで、全力で前に進んできました！皆さんに私たちの「こえ」と情熱を響かせ、この黄団で挑む最初で最後の「春」を世界一最高なものにします！

全ての生徒が、個人種目と学年種目、学年別の学級対抗全員リレー、そして創作演技に出場します。限られた時間での練習でしたが、どの生徒も最高の「春」を創ろうと真剣に取り組んできました。本番に向け、学校全体に活気がみなぎっています。

11日（月）に配付した黄色のプログラムと案内文書でもお知らせしていますが、附中祭「春」は、263名の生徒で附中祭実行部を組織し、企画・運営する、「生徒が創る行事」です。係以外の生徒も、応援や創作演技等でそれぞれの役割を担い、全校生徒が心をつにし、「共鳴」しながら、創り上げてきました。



（裏面もあります）

なかでも、創作演技は、附中独自の伝統的なプログラムで、毎年、格別に力を入る取組です。今年は、テーマ「共鳴」を表現するために、各団の3年生が中心となって、4月当初から何度も話し合いや練習を重ね、また1、2年生は、3年生の熱心な指導に答えようと練習を頑張ってきました。

昨日、安心・安全メールで創作演技における演技構成書を送付しました。事前に御覧いただき、当日の創作演技を参観していただくことで、各団が紡ぐストーリーや届けたいメッセージがより伝わると思います。各団、様々に工夫を凝らした創作演技をどうぞお楽しみに。



### 附中祭「春」の態度決定について（お知らせ）

本日（5/15）現在、計画通り「春」を開催する予定です。

1 ホームページに「開催予定」と表示されている場合は、計画どおり開催します。また、悪天候でないことが明確な場合は、安心安全メールでの連絡はしません。

学校HP <https://www.jhs.edu.nagasaki-u.ac.jp/>

2 気象急変により、変更がある場合は安心・安全メールで連絡する。17日（日）午前6時までに連絡がない場合は、変更なし。

3 17日（日）午前6時までに連絡がないものの、荒天のため登校に危険が伴うと判断される場合は保護者の判断で遅刻・欠席して構わない。

### 中庭が美しく整美されました



長崎大学業務支援室にお願いしたところ、5月12日、13日に来校され、中庭の除草・剪定をしてくださいました。ツツジが映えています。「春」で来校された際に、ぜひ御覧ください。支援室の方が作業からお帰りになるときに、本校「春」実行委員の皆さんが「ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えていました。

ほかの皆さんも、次回来校された時に、気持ちを伝えてみてください。

### 来週の予定

- |        |            |
|--------|------------|
| 17日（日） | 附中祭「春」     |
| 18日（月） | 振替休業日      |
| 19日（火） | 附中祭「春」予備日  |
| 20日（水） | 尿検査②       |
| 22日（金） | 育友会理事・評議員会 |